

STAX®

SRM-T8000

DRIVER UNIT for STAX EARSPEAKERS

Owner's Manual



この製品は高電圧を内蔵しています。危険ですから、絶対に分解したり改造したりしないようお願い致します。

RISK OF ELECTRIC SHOCK, DO NOT OPEN!

The SRM-T8000 contains high voltage circuitry.

It is dangerous to disassemble or to remodel it. Please observe Don'ts.

取扱説明書

目次

	ページ
1 : 安全にお使いいただくために (初めにお読みください)	2
2 : 特長・使用上のご注意	3
3 : 各部の名称と機能 フロントパネル側	4
4 : 各部の名称と機能 リアパネル側	5
5 : 接続の例 標準のご使用方法	6
6 : 接続の例 プリアンプやアッテネーターで音量調整を行う場合	7
7 : ブロック図	8
8 : サービスノート	9
9 : 規格・お手入れについて・付属品・保証規定につきまして	10

このたびは、スタックスのイヤースピーカー専用ドライバーユニット SRM-T8000 をお買い上げいただきましてありがとうございます。

SRM-T8000 の音質、性能、機能をフルに発揮してお使いいただくためにこの説明書をよくお読みの上、末長くご愛用いただけますようお願いいたします。

お読みになったあとは保証書とともに必ず保管してください。



10ページの「保証規定」を必ずお読みください。

安全にお使いいただくために

(初めにお読みください)

●ご使用前に・・・絵表示について

この説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示を使用しています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
左の例は感電注意



この記号は禁止の行為を告げるものです。
左の例は分解禁止



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
左の例はプラグをコンセントから抜く

警告

	<ul style="list-style-type: none">●ぬれた手で電源プラグまたはイヤースピーカーのプラグを抜き差ししないでください。 感電の原因になります。●表示されている電源（本機は交流 100 ボルト専用です）以外は使用しないでください。●電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしないでください。●放熱用の上面の通気孔は塞がないでください。●本機の内部に金属・液体・物等を入れないでください。●イヤースピーカー用出力端子に触れないでください。
	<ul style="list-style-type: none">●煙が出たり、変な臭いまたは音がしたりしたら、すぐに使用を中止して電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電などの危険性があります。 お客様が修理されるのは危険です。修理は販売店か当社サービス課までご依頼ください。
	<ul style="list-style-type: none">●底板やトップカバーは外さないでください。●分解または改造をしないでください。

注意

	<p>本製品は以下のような場所に置かないでください。けがおよび故障の原因になることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">●振動または衝撃が加わる場所や傾いた場所や直射日光のあたる場所。●水気・湿気・ホコリの多い場所。●温度差の激しい場所または熱を発生するものの近く。（ストーブ、ヒーター等）●本機の上にイヤースピーカーや物を置かないでください。放熱孔を塞いでしまい発熱して本機の故障に繋がります。
	<ul style="list-style-type: none">●落としたり、衝撃を与えたりすること。●音量を上げすぎない：大音量で聴くことは耳を痛める原因になります。やや控えめな音量で聴くことは、耳のため製品のためにもお奨め致します。

特 長

- SRM-T8000 はスタックスのエレクトロスタティック（静電）型イヤースピーカーを、理想的にドライブするために生まれた 4 入力のセレクター付き専用ドライバーユニット（パワーアンプ）です。
- 高品質二重軸四連ボリュームを内蔵していますので XLR コネクターも含め、あらゆるラインレベルのアナログ音声出力が接続できます。
- 初段には選別したローノイズ双三極管 6922 を採用。出力段は大電流エミッター・フォロワー回路を搭載して、イヤースピーカーの性能を余すことなく駆動します。また、シンプル構成で、音質に影響を及ぼしやすいカップリングコンデンサーを排除し、素直でクセのない音質を実現しました。
- ローノイズ双三極管によるバランスアンプで構成し、XLR バランス入力にもトランスや反転アンプ等を介在させていません。
- 非磁性シャーシー構造を採用し、各電子部品は音質・性能を考慮して経時変化の少ない部品を厳選して使用しました。
- 本機は、お手持ちのプリアンプの出力端子に接続したり、お好みの外付けアッテネーターなどをご利用したりできるように“ダイレクト入力モード”機能を搭載しました。RCA 入力 2 系統及び XLR 入力が本機内蔵のボリュームをパスすることが可能です。
- ◆ LINE4 入力にはこの機能はございません。
- 本機は将来のため、拡張用オプションスロット（LINE4）を設けました。
- 本機の FOOT ゴムは、難燃性ウルトラハード高グリップタイプと防振性が特長です。SRM-T8000 は、テーブルなどの上に置いても殆ど滑りません。本体を持ち上げて移動してください。

使用上のご注意



- 本機の内部には高電圧の部分がありますので危険です。トップカバーまたは底板を外して使用したり、水に濡れやすい場所、またはホコリの多い場所・高温度の場所で使用したりしないでください。
- 本機は発熱しますので本体上下左右の通気孔を塞ぎがないでください。なるべく風通しの良い場所に設置してください。ラックなどに収納する場合は本機の天面から 5cm 以上あけ、本体左右の通気孔とラック壁面との隙間も 5cm 以上離して設置してください。本機は立てて使用しないでください。
- 本機の FOOT は非常に密着度が高いため移動の際にはご注意ください。
- 本機の**ボリュームをパスした状態**（「LEVEL CONTROL」が「EXTERNAL」位置の時）では音量調整ができませんので十分ご注意ください。
- イヤースピーカーを耳に掛けながら「LEVEL CONTROL」を「EXTERNAL」に切り換えるのは、大音量が出る可能性がありますので行わないでください。
- オプションカードを装着していないときは、オプションスロットのカバーを外さないでください。外してご使用になると故障の原因になることがあります。
- オプションカードを装着していない時に SOURCE を LINE4 に切り換えるとハムなどのノイズが出るがありますが、故障ではございません。
- 電源コードは本機専用です。付属しているコード以外のご使用にならないでください。
- 長期間ご使用にならないときは、電源コンセントから電源コードを抜いておいてください。

各部の名称と機能 フロントパネル側

①電源表示 LED :

電源投入時約1分間点滅します。ヒーター暖機後点灯状態になります。(ヒーター暖機後に電源をOFFにし、すぐ電源をONにしても表示LEDは同様に点滅します)

電源のON/OFF時 :

ボリュームつまみを「0」に戻す、又は「LEVEL CONTROL」を「MUTE」にすることをお奨めします。

②パワースイッチ :

押して「ON」もう一度押すと「OFF」になります。
頻繁な電源のON/OFFは故障に繋がりますので行わないでください。

③PRO Type イヤースピーカー用コンセント :

5ピンタイプのイヤースピーカーを差し込んでください。

④ボリュームつまみ :

二重軸で通常は連動して左右同時に回ります。左右アンバランスの場合は片方を指で固定し、もう一方を単独で回して音量を揃えることができます。
手前がL-CH、奥側がR-CHです。

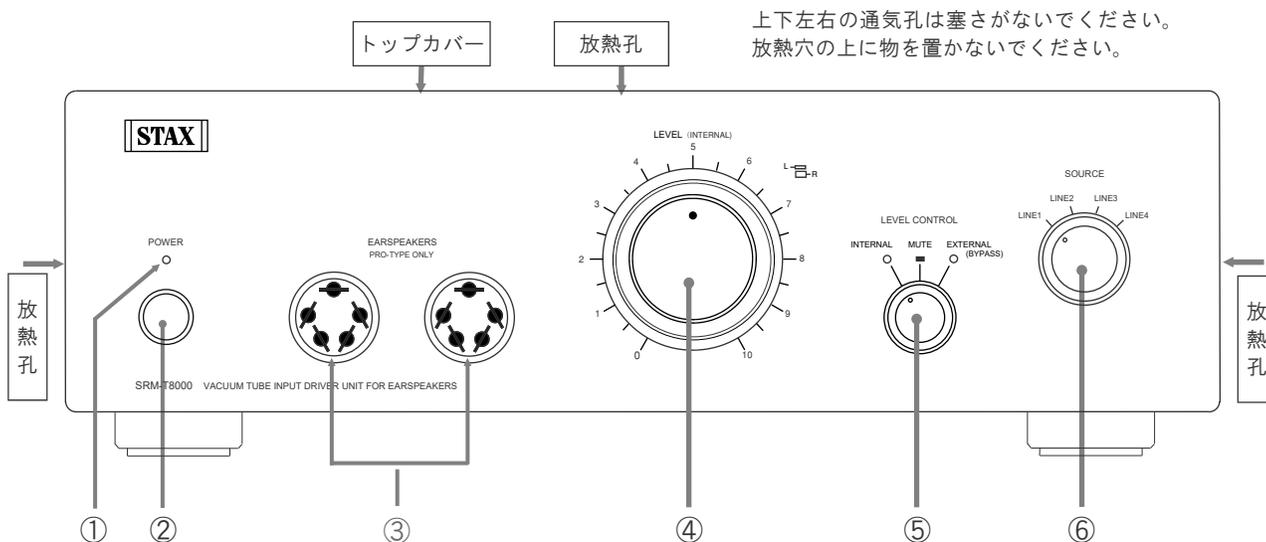
⑤LEVEL CONTROL :

音量の調整を、本機内蔵ボリュームを使用するか、外部ボリューム(アッテネーターやプリアンプ)を使用するかを切り換えることができます。

1. INTERNAL : 緑LED点灯・本機のボリュームで音量調整を行います。
2. MUTE : 緑/赤LED点滅 ミューティング機能・一時的に音を消す、外部ボリューム使用時の注意喚起。
3. EXTERNAL : 赤LED点灯・本機のボリュームをバイパスします。音量調整は外部ボリュームで行います。

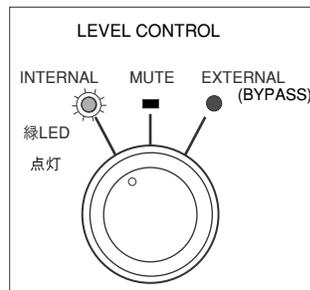
⑥SOURCE : 入力ソースの切換えスイッチです。

1. LINE1, LINE2 : RCA 出力機器を接続します。
付属のRCAピンケーブル又はお好みのRCAピンケーブルをご利用ください。
2. LINE3 : XLR 出力機器を接続します。
本機のXLRの極性は、1: SHIELD, 2: HOT, 3: COLD です。XLRケーブルは市販のものをご使用ください。
3番HOTの機器をご使用の場合は、市販の極性変換のアダプター又はケーブルをご用意ください。
3. LINE4 : オプションカード使用時のみ選択できます。

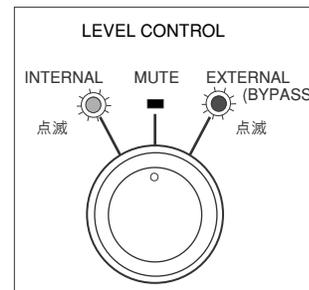


上下左右の通気孔は塞がないでください。
放熱穴の上に物を置かないでください。

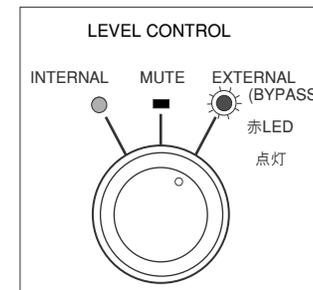
工場出荷時設定



MUTE時



ダイレクト入力時



各部の名称と機能 リアパネル側

①XLR極性表示：

本機のXLRの極性は、1: SHIELD, 2: HOT, 3: COLD です。
3番HOTのソース機器をご使用の場合は、市販の極性変換の
アダプター又は極性変換ケーブルをご用意ください。

②LINE3：

XLR入力端子 XLRバランス出力端子を装備した機器に接続
します。

③LINE4：

オプションスロット 工場出荷時はカバーを装着してあります。
オプションカードを使用しないときはカバーを外さないでください。
オプションカードの使用方法や取り扱いについては、そのカードの取
扱説明書をご覧ください。

④LINE2：RCA入力端子

⑤LINE1：RCA入力端子

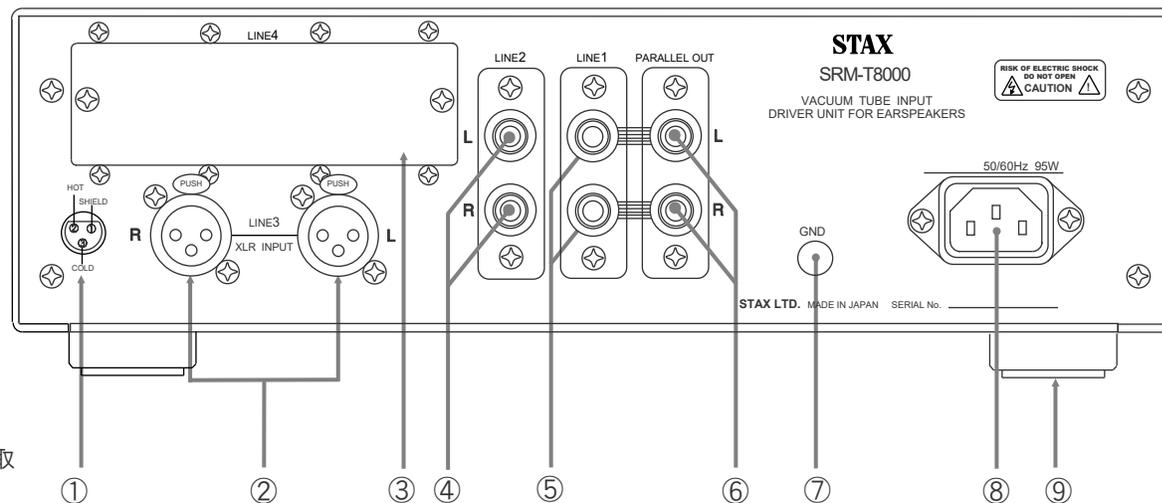
LINE1, LINE2 共、RCA出力の再生機器（CDプレーヤー等）のLINE OUT端子や
プリアンプ・プリメインアンプのREC OUT 端子からのソースを接続します。

⑥PARALLEL OUT（スルーアウト端子）：RCA出力端子

パラレル出力端子は、LINE1に接続されたソースの信号がそのまま出力されます。
ラウドスピーカー用のアンプの入力端子や他のドライバーユニットなどへ接続
する時にご使用ください。
パラレル出力端子に接続した機器を使用しない場合は、ケーブルを外してください。

■稀に、スルーアウト端子に接続した機器の電源がOFFの場合、ソース機器の信号
が歪む場合がございます。

この場合は、その機器の電源をONにするか、ケーブルを外してください。
弊社のSRMシリーズを増設してお使いになる場合、ボリュームをゼロにすれば
SRMの電源のON/OFFに影響されません。



⑦GND：アース端子

ハムが出る場合など、他の機器のアース端子又はネジなどの金属部分や大地アース等に接続します。
使用するコードの種類・材質、コードの太さ・色など不問です。
入手しやすいものをご使用ください。

⑧ACインレット：

付属の電源コードを差し込んでください。

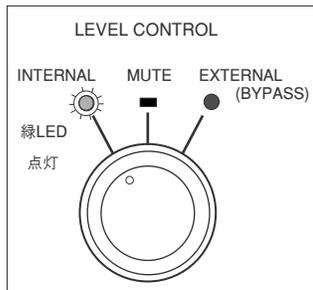
⑨FOOT：

本機のFOOTゴムは非常に密着度が高いため移動の際にはご注意ください。
本機を両手で持ち上げてから移動してください。

接続の例

標準のご使用方法

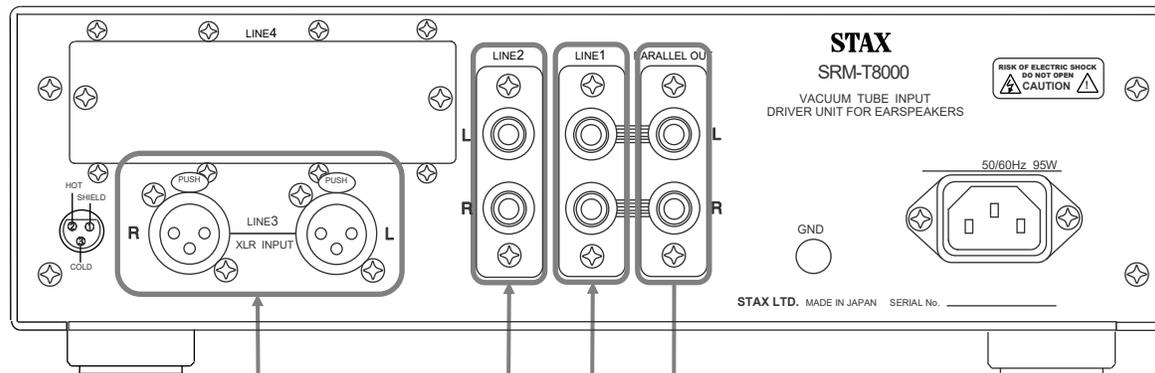
工場出荷時設定



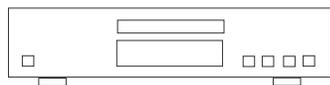
◆接続の前に「パワースイッチ」がオフになっているか確認してください。



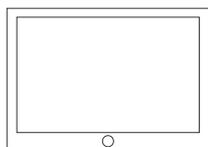
- 下記以外の接続方法として：ミニ・ステレオジャックの端子を持ったソース機器に接続する場合。
市販のステレオ・ミニプラグ→RCAプラグの変換ケーブル又は変換プラグを使用して接続することができます。
音量の調整は、通常のヘッドフォンをお使いになる音量にセットして、本機のボリュームで調整してください。



LINE3 XLR接続の場合：
XLRケーブルをご用意ください。

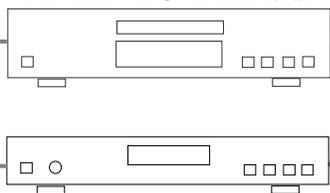


パソコン・デジタルAudio機器等のLINE出力

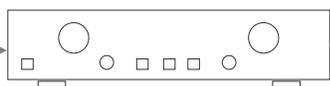


各ソース機器のLINE出力を本機のLINE1、LINE2入力に
直接接続してご使用になる場合。

DVD,SACD/CD/BS,
TAPE/VIDEO etc. 等のLINE出力機器



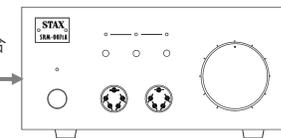
本機を既存のシステム（プリアンプ・プリメインアンプ）に組込む場合、
REC OUT端子をLINE1又はLINE2へ接続します。



●PARALLEL OUTの活用例：

- ①ドライバーユニットを増設する場合。
- ②ラウドスピーカーも併用したい場合：
下図の様にRCAケーブルをご用意してアンプのAUX入力端子に繋がります。音量調整はプリ/プリメインアンプで行ってください。

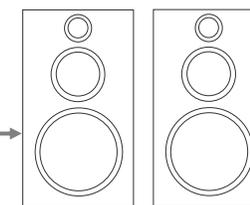
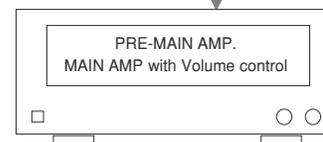
ドライバーユニットを増設する場合



ラウドスピーカーを併用する場合：

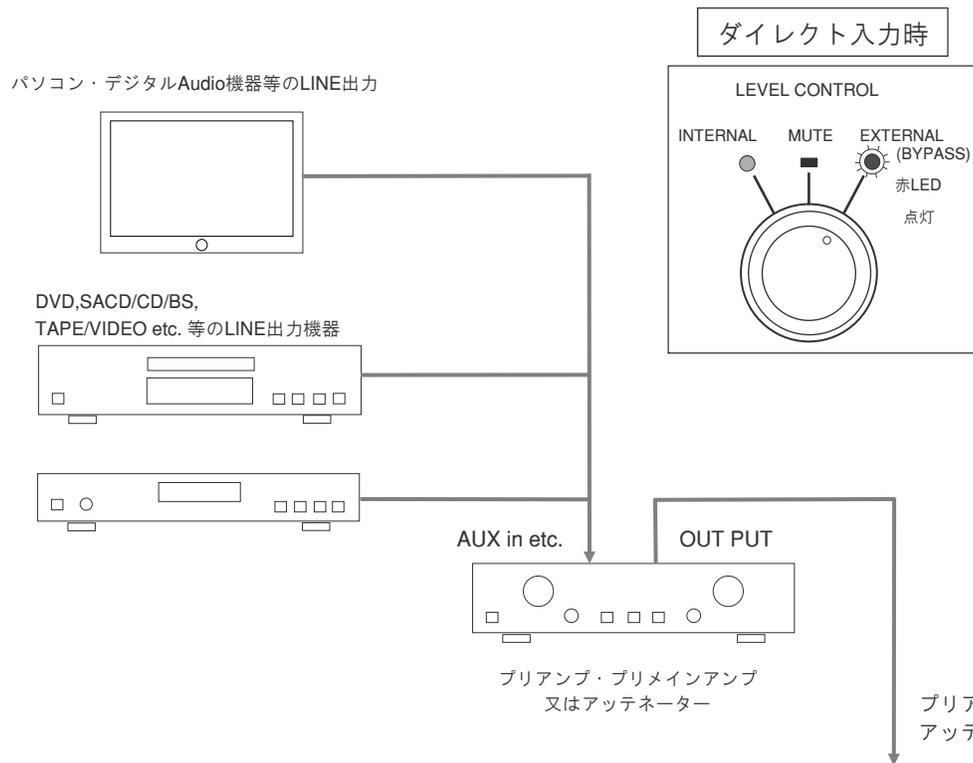
パラレルアウト端子からプリ/プリ
メインアンプに接続する。

LOUD SPEAKER



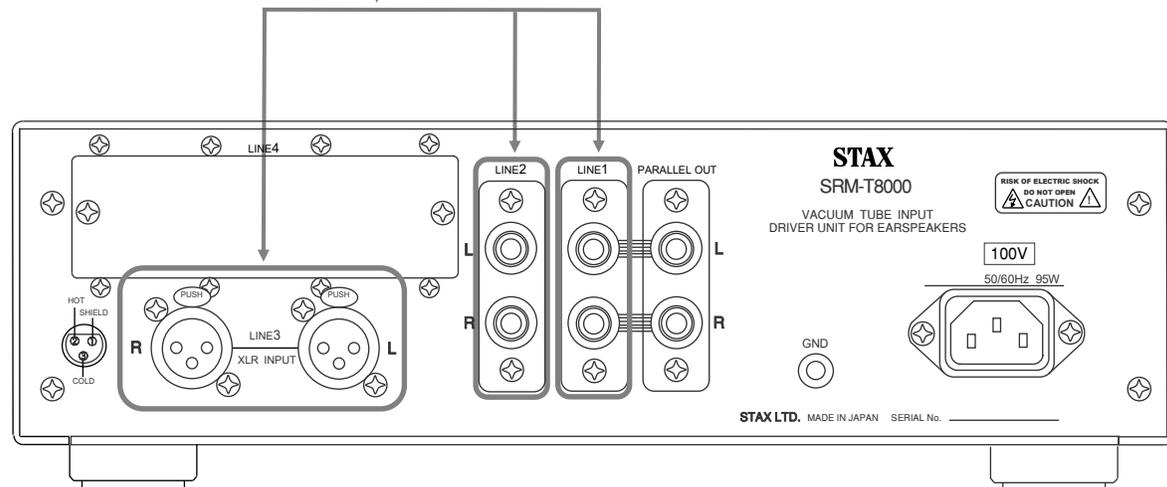
接続の例

プリアンプやアッテネーターで音量調整を行う場合：ダイレクトモード



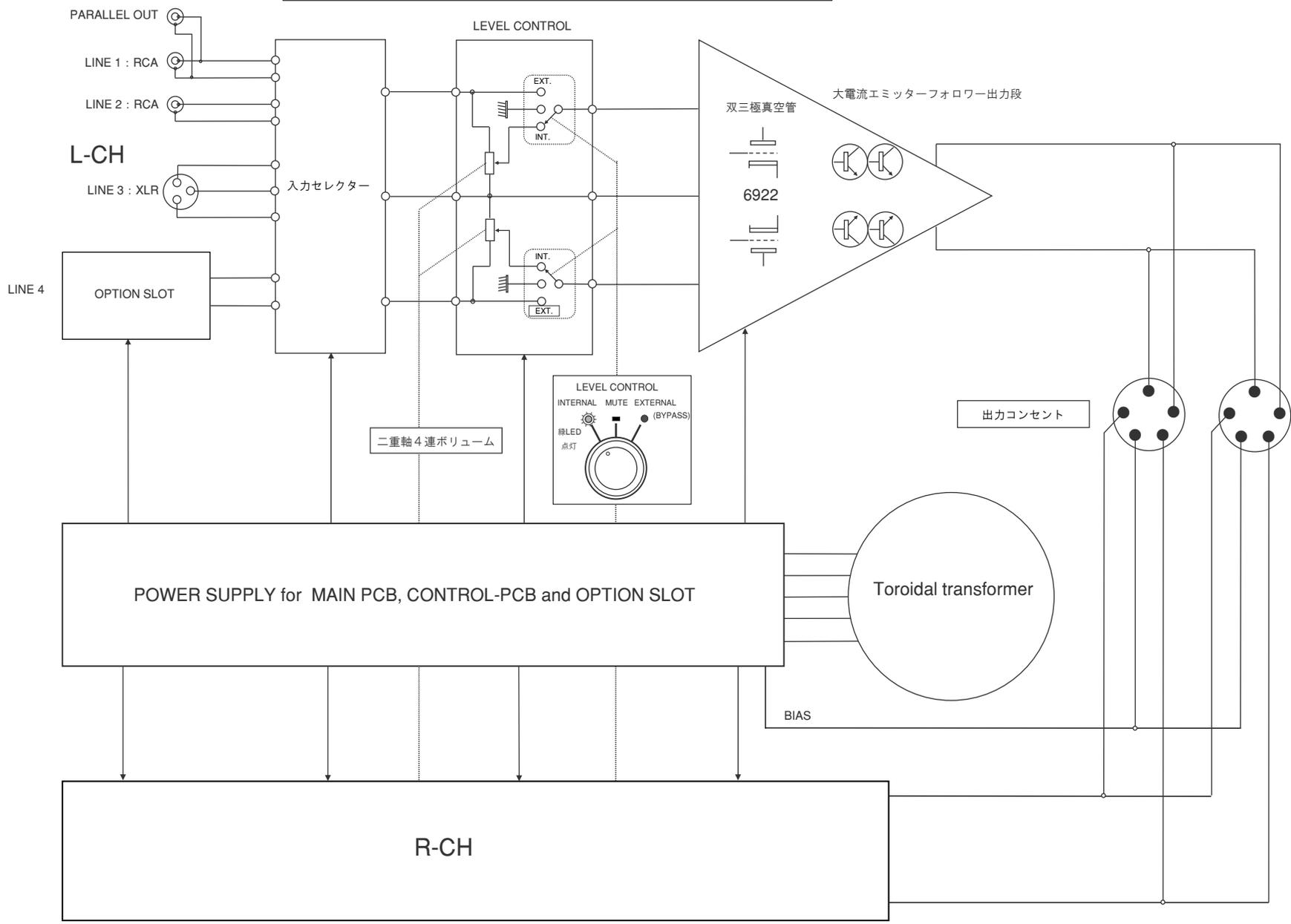
◆接続の前に「パワースイッチ」がオフになっているか確認してください。

1. プリアンプ・アッテネーターで音量調整を行う場合は、本機のRCA (LINE1,LINE2) XLR:LINE3のいずれかに接続します。LINE3へ接続する場合はXLRケーブルをご用意ください。
2. このモードの時は音量出力が調整できないソースは接続しないでください。不用意に切り替えた際、大音量になることを防止するためです。
3. 接続された入力端子のSOURCE切換えを行います。4ページ「各部の名称と機能 フロントパネル側⑥」LEVEL CONTROL のつまみを「EXTERNAL」にします。



ブロック図

「LEVEL CONTROL」は内臓ボリュームを使用するポジションです。



サービスノート

音が出ない

- 電源コードはコンセントに差し込まれていますか。
- パワースイッチはONですか。
- パネル前面のLEDは点灯していますか。
- 「LEVEL CONTROL」が「MUTE」になっていませんか。
- 接続したケーブルに異常はありませんか。
- プリアンプやプリメインアンプに接続している場合、アンプのセレクトスイッチは接続したソースを選択していますか。
お使いのアンプの取扱説明書を参照してください。

音が歪む

- 電源電圧は95～105Vの間にありますか。
- 音量を上げ過ぎると歪みます。耳のためにもご注意ください。
- 「LEVEL CONTROL」が「EXTERNAL」になっていませんか。
過大入力によって本機が歪んでしまうことがありますのでご注意ください。
- パラレル出力端子に接続した機器（レコーダーやアンプ）の電源がOFFの時、機器の入力インピーダンスが極端に下がってソース機器の信号が歪んでしまうことが稀にございます。
この場合は、その機器のケーブルを外してお使いください。
本機は電源を切った状態でも上記の症状が出ることはございません。

音が出ない

左右で音が揃わない

- 入力信号は正常ですか。
- ケーブルなどに接触不良はありませんか。
- ボリュームをゼロに絞った時、音が出始める位置が左右で若干揃わないこともあります。
これは、不良では有りませんのでご安心下さい。
- 左右でアンバランスが発生する場合、2重軸のツマミを調整することによって揃える事ができます。
- 音量が調整できない・・・「LEVEL CONTROL」が「EXTERNAL」に設定されていませんか？
「INTERNAL」に設定してください。

ハム音が出る

- 入力端子は正しく接続されていますか。
ケーブルのアース側が浮いているとハム音が出る場合があります。
- ブーンというハムが出る時は、本体のアース（GND）と他の機器のアース又は金属部分と接続してみてください。また、アルミサッシの窓枠の金属部分につないでも効果を確認しています。
- 接触不良はありませんか。
- 電源電圧は95～105Vの間にありますか。
- 本機の筐体は非磁性アルミのため、機器同士でハムを誘発する場合があります。特に大型トランスを使用した機器や電子レンジが近くにありませんか。それぞれの距離を離してください。
- 電源を切った直後しばらくの間ハム音などが出ることがありますが、故障ではございません。

本機の真空管を交換する場合は必ず弊社サービス課までお問い合わせください。
不適格な真空管をそのままお使いになると本機が故障したりすることがございます。

その他故障と思われる症状が出ましたら、お買い求めになった販売店もしくは、弊社サービス課：TEL: 049 (293) 1891 までお問い合わせください。

ホームページでも受付しております。

<http://www.stax.co.jp>

お願い：製品をお送りになる場合は故障箇所早期発見のため症状を詳しく書いたメモを同封し、製品の梱包箱又は一回り大きな段ボール箱に入れ、宅配便にてお送りください。

【電話・FAXによるお問い合わせについて】

※電話番号：049-293-1891

※FAX番号：049-293-1892

※受付時間：9:00～12:00, 13:00～17:00

※受付日：弊社休日および祝日を除く月曜～金曜

規 格

- 周波数特性 : 1 ~ 115kHz / +0, -3dB
- 定格入力レベル : 100mV / 100V 出力時
- 最大入力レベル : 30V r.m.s./ボリューム最小時
- 増幅度 : 60dB
- 高調波歪 : 0.01%以下 / 1kHz
- 入力インピーダンス : 50K Ω /バランス時 50K Ω × 2
- 最大出力電圧 : 470V r.m.s. (1330Vp-p) / 1kHz
- バイアス電圧 : 580V DC
- 電源電圧 : AC100V 50Hz/60 Hz
- 消費電力 : 95W (オプションスロット未装着時: 58W)
- 使用温度範囲 : 0 ~ 35°C 90%以下 (但し結露しないこと)
- 外形寸法 : 320 (W) × 103 (H) × 360 (D) mm 本体のみ
(VR ツマミ (20), アース端子 (15) を含む場合: 395 (D) mm)
- 重量 : 7.3Kg (オプションカード無し)
- 備考 : スルーアウト端子 (RCA) 付
: ボリュームパス機能搭載
: オプションスロット機能搭載
: ミューティング機能搭載

※本機の規格および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

※この製品は 100V / 日本国内専用です。

電源電圧は変更できません。

※製品の保証は日本国内のみ有効です。

※ AC100V only: The power supply voltage cannot change.

※ The warranty of this products is valid in Japan.

お手入れについて

- 電源コードをコンセントから抜き、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは布を水に浸し、よく絞ってから汚れをふき取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールは、塗装や印刷などが剥げることがありますので使用しないでください。
化学雑巾は付属の説明をお読みいただき、使用できるか確認の上ご使用ください。

付属品

電源コード	1
RCAピンケーブル	1
保証登録請求用紙	1
取扱説明書	1

「保証規定」につきまして

化粧箱に貼付された「保証登録請求用紙」は保証書ではございません。本機のパッケージに添付された「保証登録請求用紙」に、ご購入された販売店様に捺印していただき、お名前・ご住所・ご連絡先電話番号を記入して弊社営業部まで郵送してください。また、製品をお客様宅へ直送などでご捺印がない場合は、「保証登録請求用紙」に納品書や領収書のコピー等を添えて弊社まで郵送してください。お客様登録後、正規保証書を送付させていただきます。保証登録請求用紙はご購入後一ヶ月以内に必ずご返送くださいますようお願いいたします。

保証期間 真空管：お買上げ日より1年

保証期間 真空管以外の故障：お買上げ日より3年

* 正規保証書は良くお読みのうえ大切に保管してください（再発行はしていません）。

* 正規保証書のご提示が無い場合は通常の修理となりますのでご注意ください。

STAX®

有限会社スタックス

〒354-0004 埼玉県富士見市下南畑3798-1 TEL:049-293-1891、FAX:049-293-1892 URL www.stax.co.jp

Printed in Japan 2017-05-0.5K MP©STAX